

トップページのバナーからすぐにアクセス！

♪スタッフのおすすめアルバム ～今すぐなにか聴きたい方へ～

日本音楽集団 - 和楽器 vs SF交響ファンタジー



和楽器のみの大編成アンサンブルで活動する「日本音楽集団」の自主レーベルが新規追加。これは怪獣映画「ゴジラ」に使われた音楽を和楽器で演奏したアルバムで、時に西洋楽器を上回る迫力を見せます。

迫力の和楽器アンサンブル！

ニーノ・グヴェタツゼ - リスト:ピアノ作品集



ジョージア(グルジア)出身のピアニスト、ニーノ・グヴェタツゼ。フランツ・リスト国際ピアノコンクール第2位(批評家賞と聴衆賞も同時受賞)している、リストのスペシャリスト。容姿も音も美しい、まさに才色兼備！

若きジョージア(グルジア)のピアニスト！

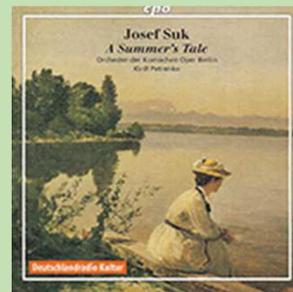
ねむれるクラシック 夜



徐々に涼しくなってきたものの、まだ寝苦しい日もある夜。そんな時にぴったりなのがこのアルバム。穏やかな曲ばかりを集めたこのアルバムは、眠る前のBGMにぴったり。落ち着いた気分になりたい時のお供にもうってつけです。

入門編/BGM向け

スーク:交響詩「夏のおとぎ話」/リャードフ:魔法にかけられた湖(K. ペトレンコ)



世界トップのオーケストラ、ベルリン・フィル。この8月、その首席指揮者に、ロシア出身のキリル・ペトレンコが就任しました。これは、その彼がチェコとロシアの珍しい作品を、ベルリン・コーミッシェ・オーパー管弦楽団を指揮して録音したアルバムで、彼の芸風を味わうことができます。

首席指揮者就任記念！

♪おすすめプレイリスト/特集 ～テーマに沿った楽曲セレクション～

夏に聴くクラシック(8月編)



花火、肝だめし、帰省、夏祭り、宿題…などなど、「夏」を軸に様々な視点からクラシック音楽をプレイリストの形で集めてみました。夏の思い出を振り返りながらぜひお聴きください。

【レーベルピックアップ】Mariinsky (マリンスキー劇場)



世界屈指の歌劇場のひとつ、マリンスキー劇場の自主制作レーベル。芸術監督であるヴァレリー・ゲルギエフ指揮による音源をリリースしています。2019年12月には「チャイコフスキー・フェスティバル2019」で来日公演があります。

「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」のご利用方法につきましては、
カウンターでお尋ねください。

「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」最新データ (2019年8月29日時点)

・配信アルバム数:130,427 ・配信曲数:2,005,056 ・参加レーベル数:920 ・収録作曲家数:41,807人
・直近一ヶ月の新規参加レーベル:arcantus Musikproduktion / Un Rato Para Imaginar / AeC / Berli Music / Foom Music / Camerata Antonio Soler / Som Livre / Pro Musica Nipponia (日本音楽集団)